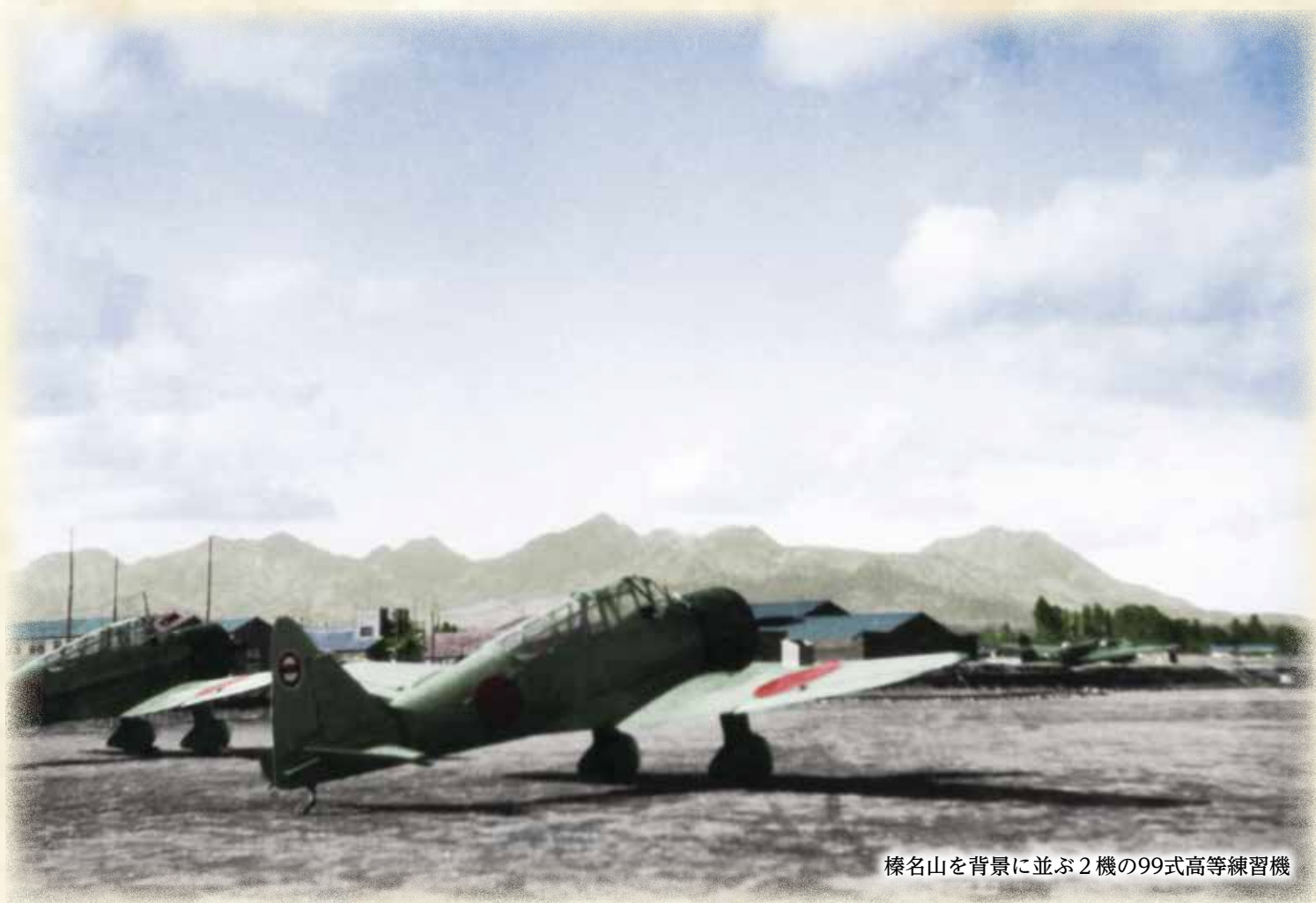


戦争の記憶

「次世代継承」パネル展

～写真で振り返る戦争の記憶と平和への願い～



榛名山を背景に並ぶ2機の99式高等練習機

期間

令和8年10月14日(水)～19日(月)

9:00～17:00 ※最終日(19日)は13時まで

場所

高崎市役所 中2階ロビー

※駐車場は、城址第二地下駐車場をご利用いただけます

入場無料

申込不要

主催：(一社)群馬県遺族の会

共催：群馬県・高崎市

開催趣旨

戦後81年を迎え、戦争体験を直接聞く機会は年々少なくなっています。

本パネル展では、戦時下*の人々の暮らしや当時の様子を伝える写真を AI 技術によりカラー化 して展示します。写真を通して戦争の記憶を次世代へ継承するとともに、平和の尊さについて考える機会として開催します。

※日中戦争(1937年)からサンフランシスコ平和条約(1951年)頃までの写真などを展示します。



小川大尉の遺品展示と 紙芝居朗読

碓氷郡八幡村（現在の高崎市）生まれの「小川清海軍大尉」は、22歳で特攻作戦に参加し戦死しました。

小川大尉が身に着けていた懐中時計や手紙、写真などの遺品は米国へ渡りましたが、長い年月を経て遺族のもとへ返還されました。

会場では、これらの貴重な遺品を展示するとともに、小川大尉の人生や家族の思いを伝えるために高崎市遺族の会青年部が制作した紙芝居を、小川大尉のご遺族が朗読します。

【開催時間】

10月17日(土) ① 10:00 ~ ② 14:00 ~

※遺品は毎日展示します。



語り部による次世代継承

- ・遺児が語る戦争体験
- ・カラー化された写真の解説

展示する写真を撮影した教官との交流や、これらの貴重な写真を譲り受けるまでの経緯についてお話しします。

【開催時間】

10月18日(日) ① 10:00 ~ ② 14:00 ~



知覧特攻平和会館の 資料展示

第二次大戦末期の沖縄戦において特攻という人類史上類のない作戦を実行した陸軍特別攻撃隊員について、群馬県ゆかりの資料をお借りして展示します。

会場アクセス



高崎市役所 中2階ロビー

高崎市高松町35-1

公共交通機関をご利用の場合

- JR高崎駅西口より徒歩約10分
- 市内循環バスぐるりんの場合
JR高崎駅西口より都心循環線(乗り場9番)で「市役所」下車

お車の場合

- 国道17号線和田橋交差点を市役所方面に曲がり約450m
- ※駐車場は城址第二地下駐車場(市役所地下)をご利用ください。(会場受付で認証印を受けてください。1時間まで無料になります。)

お問い合わせ

一般財団法人 群馬県遺族の会
群馬県健康福祉部福祉局地域福祉課
高崎市福祉部社会福祉課

TEL 027-255-6147
TEL 027-226-2678
TEL 027-321-1243